

流通業務団地整備事業経営健全化計画の平成 2 4 年度実施状況

1 具体的な措置の実施状況

- (1) 分譲による進出により分譲面積が拡大（約 7,630 平方メートル）した。また、新規で定期借地による進出（約 10,491 平方メートル）があり、団地利用率が約 92.3 パーセントに増加した。
- (2) 平成 22 年 3 月 31 日に策定した流通業務団地整備事業経営健全化計画に基づき、資金不足解消のために一般会計から 1 億円の繰入れをした。

2 歳入及び歳出に関する計画の実施状況

（単位：千円）

	平成 2 1 年度 （第 1 年度）	平成 2 2 年度 （第 2 年度）	平成 2 3 年度 （第 3 年度）	平成 2 4 年度 （第 4 年度）
収 入	22,379	122,500	193,612	364,215
土地売却収入	0	0	66,677	227,149
借地収入等	22,379	22,500	26,935	37,066
繰入金	0	100,000	100,000	100,000
支 出	88,606	14,222	9,902	14,499
分譲事業費	2,592	2,811	3,058	4,880
支払利息	12,014	11,411	6,844	9,619
起債償還元金	74,000	0	0	0
単年度収支	△ 66,227	108,278	183,710	349,716
次年度繰上充用額	3,972,112	3,863,834	3,680,124	3,330,408

3 資金不足比率の状況

	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
資金不足比率	60.6%	67.5%	72.9%	83.3%

4 今後の公営企業の経営方針

- (1) 進出率 100% を目指し、企業進出の促進を図る。
- (2) 資金不足の解消に向けて、一般会計から繰入れを行う。